

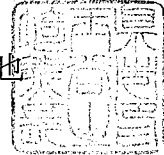
熊谷市「(仮称)新熊谷衛生センター事業者選定業務委託」

公募型プロポーザル競争実施公告

(仮称)新熊谷衛生センター事業者選定業務委託について、公募型プロポーザル競争によりその契約の相手方となる契約候補者の選定を行うので、下記のとおり公告する。

令和7年10月14日

熊谷市長 小林 哲也



記

## 1 業務等概要

### (1) 名称

(仮称)新熊谷衛生センター事業者選定業務委託

### (2) 目的

(仮称)新熊谷衛生センター事業者選定業務委託は、(仮称)新熊谷衛生センター整備及び運営事業をDBO方式により発注するための業務支援である。

具体的には、入札に必要な要求水準書等を作成し、事業者選定から本契約に至るまでの補助及び支援を行うものである。

### (3) 業務期間

契約締結の日から令和10年3月31日までとする。

### (4) 業務内容

「(仮称)新熊谷衛生センター事業者選定業務委託仕様書」参照

## 2 予算額

業務に要する費用の上限は30,000,000円とし、この範囲内で契約候補者と随意契約するものとする。なお、年度ごとの限度額は下記のとおりとする。

令和7年度：2,000,000円

令和8年度：12,500,000円

令和9年度：15,500,000円

### 3 参加資格

プロポーザル競争に参加できる者は、公告から契約候補者の選定までの間において、次に掲げる要件を満たす者とする。

- (1) 熊谷市建設工事請負等競争入札参加者の資格等に関する規則（平成18年規則第81号）又は熊谷市物品等競争入札の資格等に関する規則（平成18年規則第82号）に基づく資格者名簿に登載されていること。
- (2) 熊谷市建設工事等の契約に関する入札参加停止等措置要綱（平成17年訓令第62号）又は熊谷市物品の買入れ等の契約に関する入札参加停止等措置要綱（平成19年訓令第50号）による措置を受けていないこと。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項及び第2項の規定に該当しないこと。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをしている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 次のアからカまでのいずれの場合にも該当しないこと。

ア 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又は支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）であると認められるとき。

イ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められるとき。

ウ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められるとき。

エ 役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。

オ 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。

カ 契約の相手方がアからオまでのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。

- (6) 元請として公告日から過去10年間（平成27年10月14日から令和7年10月13日までの間）に、国又は地方公共団体が発注する一般廃棄物

焼却施設に関する建設工事発注支援業務の完了実績を複数有すること。

- (7) 一般社団法人持続可能社会推進コンサルタント協会に登録されていること。

- (8) 廃棄物関連施設に係る技術的知識と十分な経験を有する、次の資格を持つ技術者をそれぞれ配置できること（本業務の公告日現在3か月以上の雇用関係にあるものに限る。）。なお、同一人物が兼ねることはできないものとする。

ア 管理技術者

技術士（総合技術監理部門－衛生工学－廃棄物・資源循環）の資格を有すること。また、公告日から過去10年に、国又は地方公共団体が発注する一般廃棄物焼却施設の建設工事発注支援業務の完了実績を複数有し、かつ、管理技術者としての実績を有すること。

イ 担当技術者（廃棄物処理技術責任者）

技術士（総合技術監理部門－衛生工学－廃棄物・資源循環）又は技術士（衛生工学部門－廃棄物・資源循環）の資格を有すること。また、公告日から過去10年に、国又は地方公共団体が発注する一般廃棄物焼却施設の建設工事発注支援業務の完了実績を複数有すること。

- (9) 競争入札参加資格審査申請において、提出された書類の記載事項に虚偽のないこと。

#### 4 手続等

- (1) 実施要領等の配布

実施要領等の配布は、次のとおりとする。

ア 配布期間

令和7年10月14日（火）から10月31日（金）まで

イ 配布場所

市ホームページ

ウ 配布書類

実施要領、仕様書等

- (2) 参加申込書、企画提案書及び見積書に関する質問の受付及び回答

ア 受付期間 令和7年10月23日（木）午後3時まで

イ 受付場所 熊谷市環境部環境推進課（江南庁舎2階）

ウ 提出書類 質問書（様式7）

エ 提出方法 電子メールによる。

※原則として電話での質問には応じない。

※書式は質問書（様式7）を使用し、電子メールに添付する。

※会社（法人）名、担当部署名、担当者氏名、電話番号、FAX、電子

メールアドレスを質問書に記載すること。

※電子メール受取り後、市より送信元へ確認メールを送付する。当日午後5時までに確認メールが届かなかった場合には、市に電話で確認すること。

※受付期限に届かなかったメールには回答しない。

オ 回答方法 令和7年10月27日(月)に市ホームページに公表する。

(3) 参加申込書、企画提案書及び見積書の提出

ア 提出期限 令和7年10月31日(金)午後3時まで

イ 提出場所 熊谷市環境部環境推進課(江南庁舎2階)

ウ 提出書類 参加申込書(様式1)

会社概要(様式2-1)

本業務を受注した場合の実施体制(様式2-2)

事業実績等報告書(様式3)

配置予定者報告書(管理技術者)(様式4-1)

配置予定者報告書(担当技術者)(様式4-2)

企画提案書提出書(様式5)

エ 提出部数 各1部

オ 提出方法 持参又は郵送による。

※電子データ版(PDF)も併せて提出すること。

※郵送の場合は書留とし、提出期限(必着)を厳守すること。

※郵送事故について、市は一切の責任を負わないものとする。

カ 確認結果

参加資格確認結果は、無資格者のみ令和7年11月4日(火)に通知する。

5 審査方法

実施要領、仕様書等に基づき提出された企画提案書等について、プレゼンテーション及び質疑応答により、(仮称)新熊谷衛生センター事業者選定業務委託プロポーザル審査委員会が審査を行う。

6 選定結果

(1) 通知方法

全提案者に対して文書により通知する。

(2) 通知時期

令和7年11月19日(水)

※選定結果の公表については、実施要領による。

7 その他の留意事項

詳細は、実施要領、仕様書等による。

8 日程

令和7年10月14日（火）	公告日
10月23日（木）	質問受付期限
10月27日（月）	質問に対する回答日
10月31日（金）	参加申込書、企画提案書及び見積書の提出 期限
11月 4日（火）	参加資格確認結果通知（無資格者のみ）
11月13日（木）	プレゼンテーションによる審査
11月19日（水）	審査結果通知

9 問合せ先

熊谷市環境部環境推進課廃棄物対策係

〒360-0192

埼玉県熊谷市江南中央一丁目1番地（江南庁舎2階）

TEL：048-536-1549

FAX：048-536-2009

E-mail：kankyosuishin [a] city.kumagaya.lg.jp

※「[a]」部分は「@」に置き換えてください。